

ゆうらくせん
遊楽船 7月号

施設長 福永政和

早いもので今年も半分が過ぎました。長雨に梅雨明けが待ち遠しいこの頃ですが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。

さて、今年度に入って初めてとなる旅行（1班）を実施しました。今回は和歌山・大阪への旅、利用者5名の皆さんと久しぶりに県外の空気を吸ってきました。和歌山のアドベンチャーワールド、大阪ユニバーサル・スタジオ・ジャパン（USJ）など、多くの外国人観光客にびっくりします。約8割は外国人といった感じです。新型コロナ感染症が5類に引き下げられてから、世界中が開放され経済が戻りつつありますが、このところの円安に乗じてインバウンドの経済効果の凄さを感じます。つかわきの利用者の皆さんにとっても同じことが言えるのですが、海外の方々にとっても曜日に関係なく、まとまった休暇を旅や体験に費やすことが何よりの楽しみなのでしょう。景気の良かった昔は、何処へ行っても日本人と言われていましたが、今は国内、何処へ行っても外国人といった感じですね。早く円高へなることを祈るばかりです（笑）。

また、思い起こせば、私が小学校3年の時（1970年）、大阪万博へ行き多くのパビリオン以上に青い目をした外国人を興味深げに見ていた頃を考えると、今や外国人とは当たり前暮らす世の中です。今回旅した利用者の皆さんも、あられんばかりの外国人の中に入っても物怖じもせず、楽しい時間を過ごすことができるのも凄いことです。

ところで、昨年度の活動の様子を各担当者がアルバムにして利用者の皆さん一人一人にプレゼントしてあります。一年間担任として関わり、多くの思い出が詰まった宝物となるよう作成してくれました。帰省や訪問の際、是非、開いて見てください。今回の旅行もまた、思い出の1ページとして、新しいアルバムに重ねていきます。担当スタッフが代わり、電話等で挨拶があったかと思えます。それぞれ利用者の皆様のために精一杯支援していきと思えます。アルバム同様、支援の味の違いを楽しんでもらえたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

先月号で触れましたが、弟伸二の一周忌を無事に終えました。きっと天国から利用者の皆様を見守ってくれていると思います。その折、利用者の皆様方から、心温まるお花をいただきました。文面で恐縮ですが、母からも皆様へ感謝を伝えて欲しいとのこと、気持ちばかりの差し入れをいたしました。誠に有り難うございました。利用者の皆さんの幸せのために、これからも楽しい旅行やイベントを計画してまいります。



今年も田植えを頑張りました

6月10日・11日、今年も田植えをしました。

今年もたいよう班と陶芸班の利用者の皆さんが頑張ってくれました。

「今年も美味しいお米ができますように」と手植えで汗を流しました。



楽しい外出（さくらんぼ班・ひまわり班）



6月26日、さくらんぼ班と陶芸班が班単位で外出。さくらんぼ班は指宿唐船峡へ、陶芸班は霧島アートの森へとそれぞれ見学や食事を楽しんできました。梅雨のうっとうしい気分をこうした外出で吹き飛ばし、楽しいひとときとなりました。

今月は他の班が外出やイベントを実施予定です。





和歌山・大阪の旅（1班）

6月16日～19日（3泊4日）、1班の5名が和歌山・大阪の旅へ出かけました。

和歌山県のアドベンチャーワールドでは、かわいいパンダに会ってきました。また、USJでのアトラクション、本場大阪でのたこ焼きやお好み焼き、有名な551肉まんを頬張り、浪速の街通天閣や道頓堀の散策など楽しい旅を満喫してきました。



自治会主催6月の誕生会



Happy Birthday

6月23日（日）、6月生まれの利用者さんの誕生日を皆さんでお祝いしました。今吉幸一郎さん、東 治久さん、桑木野京子さん、山口さき子さん、福森和也さん、杉谷岩彦さんの6名です。6人ともプレゼントを手にご満悦の様子でした。これからも元気に楽しく頑張りましょう。